

題 材 名	生活を支える技術を知ろう		
内 容 ・ 項 目	A－(1)ア, イ		
指 導 時 間	5時間		
題材のねらい (題材の特徴)	ここでは、第1学年の最初に実施するガイダンスの内容について示す。簡単な加工を行う過程で、技術と生活、産業及び環境とのかかわりについて考えたり、小学校の学習を振り返ったりしながら、技術分野の学習を見通し、3年後の自分の姿をイメージさせて学習意欲を高めるようにする。		
学 習 の 流 れ (展開の工夫)	時 間	指 導 項 目	主 な 指 導 内 容
	1時間	・ 技術と生活や産業とのかかわり	・ 技術がわたしたちの生活を向上させ、産業の継承と発展に影響を与えていることに気付かせ、技術が果たしている役割について関心をもたせる。 【学ぶエネルギー】
	1時間	・ 技術と環境とのかかわり	・ 技術が環境問題の原因と解決に深くかかわっていることに気付かせ、技術の進展と環境との関係について関心をもたせる。 【学ぶエネルギー】
	2時間	・ ペンスタンドの製作	・ 簡単なペンスタンドの製作の中で、材料と加工に関する技術、エネルギー変換に関する技術、生物育成に関する技術及び情報に関する技術について生活や産業及び環境とのかかわりを考えさせる。 【学ぶエネルギー】 <材料と加工に関する技術> ※両刃のこぎり、げんのうを使用する。(材料に適した加工法についてふれる) <エネルギー変換に関する技術> ※卓上ボール盤、ベルトサンダを使用する。(力の伝達の仕組みについてふれる) <生物育成に関する技術> ※材料は集成材を使用する。(環境、植林についてふれる) <情報に関する技術> ※デジタル作品集を参考に構想をまとめる。(情報ネットワーク、著作権についてふれる)
1時間	・ 3年間の学習の見通し	・ 材料と加工に関する技術、エネルギー変換に関する技術、生物育成に関する技術及び情報に関する技術について、3学年間の学習の見通しをもたせる。 【学ぶエネルギー】 ・ 小学校での学習を振り返る。 ・ ペンスタンドの製作でふれた内容(※)を、材料と加工に関する技術、エネルギー変換に関する技術、生物育成に関する技術及び情報に関する技術に分類してワークシートにまとめ直す。それに関連させながら3学年間における学習内容を紹介し、ワークシートにまとめる。最後に、3年後の自分の姿をイメージしまとめる。	
準備・材料等	集成材 (t15)		
[本題材を考案するにあたって参考にしたもの] ・ 文部科学省 中学校学習指導要領解説 技術・家庭科編 ・ 東京書籍 移行期からの指導計画・指導資料			

